

オーケストラ・アンサンブル金沢

黒部公演 Orchestra Ensemble Kanazawa in KUROBE

夏だ、祭だ、 秋川だ!!

テノール
秋川雅史

Masafumi
Akikawa
TENOR

管弦楽
オーケストラ・
アンサンブル金沢
Orchestra Ensemble Kanazawa

指揮
鈴木
織衛

Orie Suzuki
CONDUCTOR

2022
7/19 TUE
火

19:00開演 (18:15開場)

黒部市国際文化センター
コラーレ
(カーターホール)

◎ 外山雄三
管弦楽のためのディヴェルティメント
◎ 渡辺俊幸
大河ドラマ「利家とまつ」メインテーマ

幕情

荒城の月

落葉松

まつり

千の風になって 他

※やむを得ない事情により、内容が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。

◎ チケット料金 [全席指定] ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

一般: 3,000円 | 学生 [高校生以下]: 1,000円

チケット発売日 一般発売 / 6月5日(日) 9:00~

◎ プレイガイド
黒部市国際文化センター: TEL.0765-57-1201
黒部メルシー

チケットぴあ Pコード: 219-146
(セブンイレブン、ファミリーマート等)

◎ お問合せ
オーケストラ・アンサンブル金沢: TEL.076-232-0171

新型コロナウイルス感染症対応に伴うご協力をお願い

◎ 37.5℃以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。入場時に非接触式体温計にて検温致します。◎ マスクの常時着用と、受付に設置の消毒液で手指の消毒をしていただきます。◎ チケットの裏面に氏名・連絡先をご記入してください。その他、感染症対策へのご協力をお願い致します。

主催: 公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 公益財団法人黒部市国際文化センター
後援: 黒部市 黒部市教育委員会 北日本新聞社

◎ 出演者プロフィール



テノール | 秋川雅史 Masafumi Akikawa, TENOR

1967年愛媛県西条市生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。

のちに父の指導のもと声楽の道へと転向。国立音楽大学・同大学院にて中村健氏の指導を受けたあと、4年間イタリアのパルマにてデリオ・ポレンギ氏に師事。1998年、カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール最高位をそれぞれ受賞。2005年、アルバム「威風堂々」をリリース。そのアルバムに収録された楽曲「千の風になって」が話題をよび、翌年シングルカット。2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場。2007年、シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。同年、第47回日本レコード大賞特別賞受賞。2008年、ゴールドディスク大賞受賞。ゴールデンアロー賞受賞。2007年2008年、NHK紅白歌合戦連続出場。2011年、シングル「あすという日が」を発売。同年NHK紅白歌合戦に4回目の出場を果たす。2014年2月 秋川雅史 初のベストアルバムを発売。2014年8月 新国立劇場オペラパレスにてオペラ「カルメン」ドンホセ役で出演。

現在、最も実力、人気を供えたテノール歌手として活躍している。



指揮 | 鈴木織衛 Orie Suzuki, CONDUCTOR

オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者、東京藝術大学指揮科講師。

東京藝術大学指揮科、同大学院卒。遠藤雅古、松尾葉子両氏に師事。藝大在学中より作曲家・故中田喜直氏の薫陶を受け、氏とのジョイントコンサートにより、ピアニストとしてデビューを果たす。その後は、日本屈指のオペラ団体・二期会において、数々の作品に指揮者、合唱指揮者、コレペティとして、また齊田正子、錦織健氏など人気声楽家のピアノ伴奏者として活躍した。1993年と1997年には、オペラ指揮者の活動に対し、文化庁より年間奨学金を授与された。

1996年ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者に就任。現在、多くの日本のオーケストラとの共演を重ねている。

また、ポップス等クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、岩崎宏美、日野皓正、レ・フレル、南こうせつ氏をはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングにも参加している。



オフィシャルサイト <https://www.oek.jp>

管弦楽 | オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、世界的指揮者、故岩城宏之が創設音楽監督(現在、永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。2001年金沢駅東口に開館した石川県立音楽堂を本拠地とし、世界的アーティストとの共演による定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。これまでにシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭(ドイツ)、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバル(フランス)など音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。ジュニアの指導、学生との共演、邦楽との共同制作などオーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。ドイツグラモフォン、ワーナーミュージックジャパン、エイベックスなどメジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。07年より18年3月まで、井上道義が音楽監督を務め、18年9月よりマルク・ミンコフスキが芸術監督を務める。22年9月より広上淳一がアーティストック・リーダーに就任する。

《 新型コロナウイルス感染症対応に伴うご協力をお願い 》



37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方の入場はご遠慮いただきます。入場時に非接触式体温計にて検温いたします。



開場時の適切な列間隔の確保にご協力をお願いいたします。係員の指示に従ってください。



マスクの常時着用をお願いいたします。



受付に設置してある消毒剤で手指を消毒していただきます。



チケットの記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。